

2018 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人ママふぁん関西
活動テーマ	ほくせつ親子防災部



「ママに伝わる言葉で」をモットーに、行政と協働しながら様々な活動を行っています。「ほくせつ親子防災部」は、「防災が大切なのはわかっているけれど何から始めたらいいかわからない」「子連れでは講座に行けない」そんなママの声からうまれました。

自分の住んでいる場所で災害に遭うとは限らないので、市民レベルで近隣の自治体と繋がりを持つことも大切だと考え、行政と協働しながら市町村の枠を越えて助け合える風土づくりにも取り組んでいます。

講座は親子で気軽に参加できるように、子育てひろば、幼・保・こども園、学校のPTA等で開催しています。また、普段親子と関わる機会の多い自治体職員さんの意識啓発も必要だと感じ、職員研修も重ねてきました。イベントは大学や商業施設とも協働で実施しています。内容は講座、防災食たべくらべ、防災クイズ、防災グッズ紹介などです。

また9月には、大阪北部地震・台風21号の体験談を盛り込んだ「ほくせつ親子防災ノート」を発行し、多くの方に手に取っていただきました。元データも無料で配布しているため、全国各地に広がるだけでなく、それぞれの地域の特徴を活かした親子防災部も続々と立ち上がっています。活動はテレビ、新聞、フリーペーパーなどで紹介していただきました。

講座を開催するうちに、「障がい児」、「食物アレルギー」、「多言語」、「医療的ケア児」などの課題も見えてきました。そこで他団体と協働しながら解決のための取り組みも始めました。これからも「いざ!」という時のために、「備え」だけでなく、「構え」も出来て命を守ることができる親子を増やしていきます。